



くしろ食のメールマガジン (令和5年12月号 令和5年12月18日発行)

- ① 【事前告知】「くしろフェア in 国分寺 (仮)」の開催について
- ② 【アンケート】2024年度「地域産業クラスターものづくり支援事業」について  
(12月25日(月) ㄨ)
- ③ 【制度案内】「ALPS 処理水関連の水産業の緊急国内加工体制の強化対策事業補助金」について
- ④ 【お知らせ】「輸出促進キャラバン」釧路&北見開催のご案内 (1月12日(金) ㄨ)
- ⑤ 【お知らせ】「事例に学ぶ「食」のゼロカーボン勉強会」の開催について



### 【1】「くしろフェア in 国分寺 (仮)」の開催について

この度、釧路総合振興局商工労働観光課では、くしろ製品の販路拡大と商品力の磨き上げを図るため、首都圏の消費者からの認知度向上と消費者ニーズの把握を目的として、国分寺マルイにおいて、くしろ製品の販売及びPR等を下記のとおり予定しております。

現在のスケジュール感ですと、ご出展者募集時期を年末から1月14日(日)と考えておりますので、ぜひご検討のほどよろしくお願いたします。

#### 【くしろフェア in 国分寺 (仮) の実施予定】

日時：令和6年(2024年)2月18日(日)～20日(火) 各日10:00～20:30  
場所：国分寺マルイ 1階 カレンダーリウム D01 (東京都国分寺市南町3-20-3 国分寺駅直結)  
内容：釧路管内事業者による催事販売(陳列販売も可、酒類販売は不可)  
マージン率：15～20%(現在調整中)

※あくまでも予定段階でのお知らせですので、内容等については変更になる場合がございますがご了承ください

### 【2】2024年度「地域産業クラスターものづくり支援事業」について(12月25日(月) ㄨ)

ノーステック財団 地域クラスター創造支援部からのお知らせです。

いつも大変お世話になっております。ノーステック財団 地域クラスター創造支援部です。  
弊財団では、毎年「地域産業クラスターものづくり支援事業(以下、ものづくり支援事業)※」を実施しております。

※道内産の原材料と加工施設を活用した商品づくりを3事業者以上でお申し込み頂き、約1年で商品化を目指す補助金事業。

(参考)2023年度(令和5年度)は以下の概要で実施。

- 補助額：上限50万円
- 補助率：2/3
- 対象経費：事業実施に直接必要な経費  
(原材料費、消耗品費、旅費、設備使用料、専門家謝金、外注費など)

2023年度(令和5年度)については13件のプロジェクトを採択しておりますが、次年度は地域産業の更なる活性化を目指し、より多くの事業者・生産者さまに本補助金を活用頂けるよう、適正な採択枠数の検討や補助金・補助率等を考えております。

つきましては、2024年度(令和6年度)の応募予定数等を事前に把握いたしたく、以下のアンケートへのご協力をお願い致します。

アンケートは、以下のURLよりご回答をお願い致します。

<https://forms.office.com/r/GWQqP9SShX>

3分程度のお時間を頂戴致します。

以上、お忙しいところ恐れ入りますが、ご回答は12月25日(月)までによりしくお願い致します。皆様からのご回答を、心よりお待ちしております。

なお、アンケートご回答前に、ご不明点や確認点などがございましたら、お気軽に以下担当までお問合せください。

ノーステック財団 地域クラスター創造支援部  
担当：木村・杉山  
TEL：011-708-6526

---

### 【3】「ALPS 処理水関連の水産業の緊急国内加工体制の強化対策事業補助金」について

〈事業の目的・内容〉

ALPS 処理水放出に伴い、ALPS 処理水関連の輸入規制強化等を踏まえ、全国の水産業支援に万全を期すべく、国内加工体制の強化を図り、特定国・地域以外の国・地域への輸出、国内の販路拡大等により特定国・地域依存を分散することが重要です。

このため、持続的・安定的に水産業のなりわいや事業が継続できるよう、水産物の新たな需要・供給構造を構築する取組を支援します。

ホームページ URL：<https://www.zensui.jp/alps/index.html>

〈支援概要〉

- 【補助対象者】
- ・水産加工業者
  - ・又は、上記以外のもので事務局が必要と認める団体等
- 【対象経費と助成率】
- ・人材活用等支援：作業員獲得経費 補助率定額10/10以内
  - ・機器導入等支援：機器導入費用 補助率2/3以内

---

### 【4】「輸出促進キャラバン」釧路&北見開催のご案内（1月12日（金）㍻）

「Do★食輸出 Platform」は、輸出促進の取組の一環として、釧路及び北見で「輸出促進キャラバン」を開催いたします！

本キャラバンでは「海外マーケットで求められることと輸出先国・販売チャネルの多様化」をテーマに、食品の輸出に知見のある(株)メグ代表取締役 林 克宜 氏を講師に招き、海外現地の目線・食品輸出に必要なポイントについて講演を行うほか、輸出・海外展開の取り組みに活用可能な補助金等を紹介いたします。

「農林水産物・食品の輸出に興味があるが、具体的に想像がつかない」「すでに輸出しているが、何をどうしたらもっと売れるのか？」など、食の輸出というキーワードにご興味・ご関心・ご疑問点をお持ちの方は、ぜひご参加ください！参加は無料です。事業者の方々のほか、行政機関・金融機関の皆様のご参加も歓迎しています。開催概要や申し込み方法は以下の通りです。

#### ■釧路会場■

【日時】 2024年1月16日（火）10:00～12:00（開場：9:30）

【場所】 釧路地方合同庁舎 5階 第1共用会議室（釧路市幸町10丁目3）

#### ■北見会場■

【日時】 2024年1月17日（水）10:00～12:00（開場：9:30）

【場所】 北見地方合同庁舎 2階 第1共用会議室（北見市青葉町6?8）

■参加対象・定員等■ ※両会場共通

対象：農林水産物・食品の輸出に関心を持つ事業者（※北海道に事業所を有していること）

定員：50名（先着順・参加無料）

■申込方法■※両会場共通

E-mailにてお申し込みください。

件名を「輸出キャラバン申込み」とし、メール本文に①企業名、②参加者氏名（部署・役職）、③メールアドレス、

④電話番号、⑤参加会場（釧路 or 北見）を明記の上、以下の申込み先までお送りください。

【申込先 E-mail】 bzl-hokkaido-shokukanko@meti.go.jp

【申込締切】 2024年1月12日（金）17:00 必着

※提供いただいた情報は、本セミナー運営、関連イベントのお知らせのみに使用し、それ以外の目的では使用しません。

※報道機関の方についても、上述の方法でお申し込みください。

■プログラム■※両会場共通

1) 挨拶・概要説明

2) 講演「日本食ブランドを買う理由と買わない理由」講師:株式会社メグ代表取締役 林 克宜 氏  
【プロフィール】

同社（東京都）は、1998年に広告会社として創業。代表は広告代理店勤務時代に数々の著名ブランドのマーケティングを担当。

2012年には広告屋が実践する貿易を標榜し、ジャパンプランド推進室を開設。台湾を中心に現地百貨店などとも協業し、「日本食」のブランディング活動を展開する。

3) 輸出関連施策の紹介（北海道経済産業局、北海道農政事務所、JETRO 北海道）

4) 終了挨拶

■詳細 URL■

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20231214/index.htm>

<本件に関するお問い合わせ>

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 食・観光産業課

電話：011-709-2311（内線 2593）

Email：bzl-hokkaido-shokukanko@meti.go.jp

<Do★食輸出 Platform とは？>

農林水産省北海道農政事務所・経済産業省北海道経済産業局・札幌国税局・JETRO 北海道（JFOODO）・中小機構北海道本部の5機関を中心とした連携体。北海道の食品輸出の拡大を目指す支援体制として、2021年9月に発足。

---

【5】「事例に学ぶ「食」のゼロカーボン勉強会」の開催について（参加費無料）

北海道では、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとし、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現に取り組んでいるところです。

この取組の一環といたしまして、当協議会と北海道経済部食産業振興課の共催により、下記のとおり、全道6圏域において、「事例に学ぶ「食」のゼロカーボン勉強会2024」を開催いたします。

